



令和5年度「住宅リフォーム補助金」

- 対象**
- ①市内に住宅（自己所有。賃貸住宅は所有者の承諾が必要）があること。
 - ②市内事業者が行う工事であること。
 - ③工事は、補助金交付決定後に着手し、令和6年2月28日（水）までに完了すること。対象工事などの詳細は、市公式ホームページまたは商工観光課で。

補助対象経費	10万円以上
補助率	対象経費の5%
補助金上限	5万円

申請方法 商工観光課または市公式ホームページにある申請書に必要事項を記入し、添付書類と併せて窓口へ。

受付期間 5月1日（月）～31日（水）
（予算を超える場合は抽選。超えない場合は、予算に達するまで先着順で受付。）

抽選日 6月上旬（予定）。申請者全員に文書で連絡します。落選した場合、提出された書類は郵送で返却します。



▲詳細はこちら
ページID:1700

問合せ 商工観光課商工振興担当
☎ 0480 (92) 1111 内線 293

令和5年度「白岡市住宅用創エネ・省エネ機器設置費補助金」、「次世代自動車普及促進対策補助金」

対象 市内の自ら居住する既存住宅に、右表の対象機器を設置、または電気自動車を購入するかた

- ※機器の購入・設置を行う前に、事前の申請が必要です。
- ※購入及び設置済み、中古品購入の場合は対象外です。

申請方法 環境課窓口または市公式ホームページにある申請書に必要事項を記入し、窓口へ。

受付期間 4月14日（金）～
※予算に達ししだい終了



▲詳細はこちら
ページID:2959

問合せ 環境課環境保全担当
☎ 0480 (92) 1111 内線 284・285

補助対象機器	補助金額
住宅用太陽光発電システム	3万円
住宅用LED照明器具※1	補助対象機器の購入及び設置に係る費用の2分の1以内（上限5千円）
定置用リチウムイオン蓄電池※2	3万円
家庭用エネルギー管理システム（HEMS）※2	1万円
V2H充放電設備※2	3万円
電気自動車（EV・PH（E）V）	3万円

- ※1 LEDは、既存の照明器具2か所以上を照度2,000ルーメン以上の機器に交換する必要があります（スタンドライトや電球タイプは対象外）。
- ※2 新築住宅も対象（建設中物件を含む）。

令和5年度「住宅の耐震化に係る補助金」

市では、昭和56年5月31日までに工事に着手した**木造2階建て以下の住宅所有者など**に対し、耐震診断・耐震改修・耐震シェルターに係る費用の一部を補助します。地震はいつ起こるかわかりません。日頃の備え（減災対策）が必要です。

その一つとして、住宅の耐震化を検討してみませんか。耐震改修を行うと、税金の優遇を受けられます。

※予算に達ししだい終了



▲詳細はこちら
ページID:2259

※補助を受けるためにはその他条件があります。詳細はお問い合わせください。

問合せ 建築課建築担当 ☎ 0480 (92) 1111 内線 234

補助の種類	補助金額
耐震診断	最大 5万円 （耐震診断料の目安:10万円程度）
耐震改修	最大40万円 耐震改修の内容により変動します。 （耐震改修料の目安:100万～150万円程度）
耐震シェルター	最大10万円 設置するシェルターにより変動します。 （耐震シェルター設置料の目安:25万円～200万円程度）

地震に強い家造り
～住宅の耐震化で命を守ろう～

合併処理浄化槽への転換の補助金

- 1 受付期間** 5月8日（月）～31日（水）
※土・日曜日を除く、午前8時30分～午後5時
- 2 提出書類** 「浄化槽設置整備事業補助金希望申請書」2部を窓口へ。
- 3 その他** ※補助金の予算額を超える利用希望があった場合は抽選。超えない場合は、その後も先着順で受付（原則11月30日（木）まで）
- 4 抽選日** 6月上旬（予定）
- 5 発表方法** 電話または文書で回答します。



▲詳細はこちら
ページID:3404

■対象

公共下水道の事業計画の認可を受けた区域及び農業集落排水整備事業の事業採択区域以外の区域で、家庭用のくみ取り便槽または単独処理浄化槽を転換するかた（建築確認を伴うものを除く。）

補助金額（上限額）

		5人槽	6～7人槽	8～10人槽
合併処理浄化槽の補助金の内訳	転換	35万2千円	43万4千円	56万8千円
	処分費	くみ取り便槽6万円・単独処理浄化槽9万円		
配管費		18万円		

※設置する前に補助金の申請をしてください。

問合せ 上下水道課管理担当 ☎ 0480 (92) 1645